

Cisco TelePresence TRC 6 CE9.2 クイックリファレンスガイド



連絡先リストから発信する

1 リモートコントロールの方向キーを使用して、緑色の [発信 (Call)] ボタンに移動します。リモートコントロールの **OK** を押します。



2 特定のリスト ([お気に入り (Favorites)], [ディレクトリ (Directory)], [発信履歴 (Recents)]) で通話相手を検索するには、そのヘッダーに移動して **OK** を押します。下にスクロールして通話相手のエントリを探します。

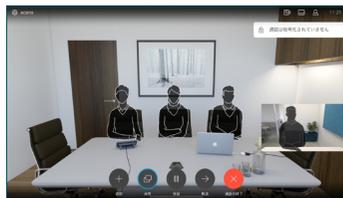


3 そのエントリでリモートコントロールの **OK** を押すと、緑色の [発信 (Call)] ボタンが表示されます。リモートコントロールで再度 **OK** を押すか、**発信** ボタンを押します。



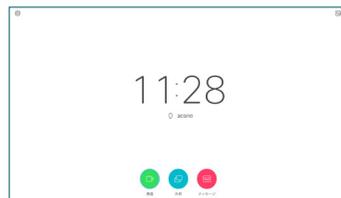
4 これで発信が行われます。

通話を終了するには、赤色の [終了 (End)] ボタンに移動し、リモートコントロールで **OK** を押すか、赤色のボタンを押します。



名前、電話番号、またはアドレスを使用して発信する

1 リモートコントロールの方向キーを使用して、緑色の [発信 (Call)] ボタンに移動します。リモートコントロールの **OK** を押します。



2 [検索またはダイヤル (Search or Dial)] フィールドに移動し、リモートコントロールの **OK** を押します。この操作を行うと、キーボードが表示されます。



3 数字を入力する場合は、リモートコントロールのキーを使用します。仮想キーボードを使用するには、キーボードに移動し、キーボード上で文字を選択します。 **OK** を押して、文字を選択します。



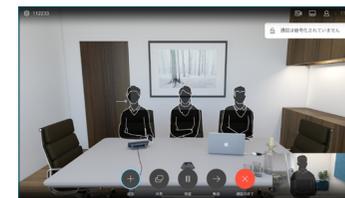
4 緑色の **発信** ボタンを押して発信します。

左側に示すように通話を終了します。

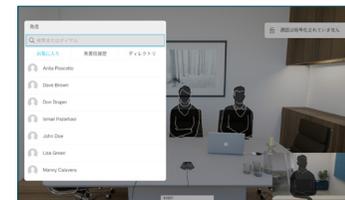


ビデオ会議を開始する

1 通話中に [追加 (Add)] に移動し、リモートコントロールの **OK** を押します。現在の通話が保留になります。



2 通常の方法で参加者を探すか名前を入力します。



3 [追加 (Add)] ボタンが表示されます。[追加 (Add)] に移動してリモートコントロールの **OK** を押すか、**発信** ボタンを押します。



4 これで新しい通話が既存の通話に追加され、会議が作成されます。

さらに人を追加するには、この手順を繰り返します。



Cisco TelePresence TRC 6 CE9.2 クイックリファレンス ガイド



通話の転送、プロキシシティ、応答不可

- 1 左上隅のアイコンをタップします。
- 2 必要に応じて、OK ボタンを使用して機能をアクティブ/非アクティブにします。ボタンを押して終了します。



通話中にコンテンツを共有する

- 1 プレゼンテーションの送信元が接続され、オンになっていることを確認します。場合によっては、[共有 (Share)] を選択し、リモートコントロールの OK を押す必要があります。
- 2 [通話中に共有 (Share in call)] を選択する前に [ローカル プレビュー (Local preview)] を選択すると、他の参加者と共有せずにコンテンツを確認できます。
- 3 共有画像のサイズは、[最小化 (Minimize)]/[最大化 (Maximize)] ボタンで操作します。必要に応じてこのボタンを選択し、リモートコントロールの OK を押します。
- 4 コンテンツの共有をやめるには、[共有を停止 (Stop sharing)] を選択し、リモートコントロールの OK を押します。

対応中の通話を転送する

- 1 [転送 (Transfer)] ボタンに移動し、リモートコントロールの OK を押します。この操作で、現在の通話が保留になります。
- 2 通常の方法で、発信先を探します。
- 3 緑色の [発信 (Call)] ボタンに移動して OK を押すか、リモートコントロールの緑色の発信ボタンを押します。発信先の相手と話して、転送しても構わないか確認します。転送される側は、保留のままになっています。
- 4 [転送完了 (Complete Transfer)] に移動し、リモートコントロールの OK を押します。

プロキシシティを使用して共有するには、使用しているコンピュータで [プロキシシティ (Proximity)] をアクティブにします。ペアリングすると、画面を共有するように提案されます。